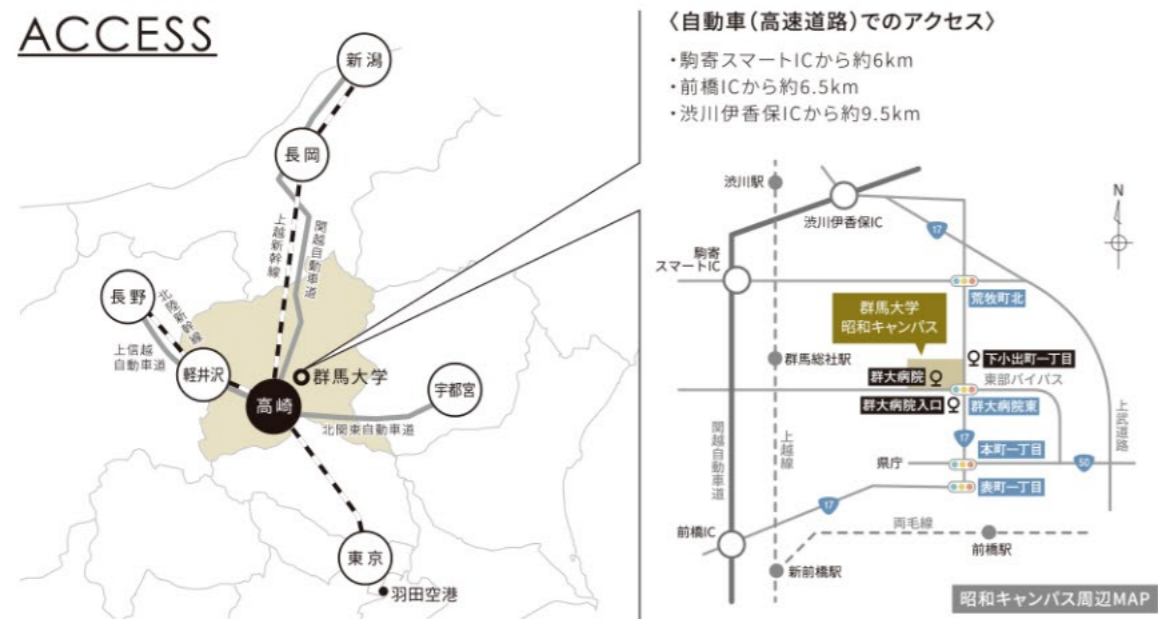


## ACCESS



### 〈自動車(高速道路)でのアクセス〉

- ・駒寄スマートICから約6km
- ・前橋ICから約6.5km
- ・渋川伊香保ICから約9.5km



## 2022 群馬大学オープンキャンパス

グッデイ  
**GU'DAY**

〈対象〉高校生・中学生・保護者等

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、WEB開催を予定しています。詳細は決まり次第、「受験生応援サイト」でお知らせします。

要事前申込 開催期間 ▶ 2022年7月20日(水)～8月2日(火)

受験生応援サイト ▶

<https://www.gunma-u.ac.jp/prospective/>



# GUNMA UNIVERSITY FACULTY of MEDICINE

GUIDE BOOK 2023

人が診る、人を診る



SCHOOL of  
HEALTH SCIENCES



SCHOOL of  
MEDICINE



医学部(医学科・保健学科)

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番地22号



群馬大学公式HP



Twitter



LINE



Instagram



Facebook



YouTube



医学部

国立大学法人

群馬大学  
GUNMA UNIVERSITY

医学科

保健学科

## CONTENTS

学部長メッセージ		保健学科	12
現役学生座談会	01	保健学科長メッセージ	13
医学科	04	教育の特徴	14
医学科長メッセージ	05	カリキュラム	16
教育の特徴	06	教員紹介	18
カリキュラム	08	卒業生メッセージ	20
教員紹介	10	キャンパスマップ	22
卒業生メッセージ	11	クラブ&サークル	23
		キャンパスライフ	24
		ロケーション	26
		キャンパスライフQ&A	27
		入学について	28

人が診る、人を診る

## MESSAGE



豊かな人間性を身につけ、地域に根ざし  
世界にチャレンジする医療人を目指しましょう！

医学部長 小湊 慶彦  
YOSHIHIKO KOMINATO

群馬大学医学部は、1943年(昭和18年)に設置された前橋医学専門学校に端を発し、今年81年目を迎え、北関東における医学・保健学教育と研究の中心として、医学科では多くの医師、医学研究者、医療行政者などを育成し、保健学科では看護師、保健師、助産師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士などを育成してきました。医学部附属病院は、地域医療の中核として社会に貢献しています。重粒子線医学センターでは、平成22年より、日本の大学で最初に設置された世界最先端のがん治療装置を用いて重粒子線治療を開始しています。

医学科は、生命や人体の構造と機能を追求し、疾病の本態を解明し、それを克服するための方策を探索するとともに、優れた人間性を持つ医師や最先端の医学研究者を養成することを主な目的としています。保健学科は、総合的で先進的な保健学教育・研究を展開することをとおして、保健医療の専門職として確固たる倫理観と豊かな人間性を持ち、社会的使命を果たすことのできる医療人の育成を目的としています。

医学部では、以前より入学試験と学生教育の改善に力を入れ、多様な学生を迎える体制を整えてきました。入学後は、早期から医療の実際に触れ、医療従事者となる上で必要な知識、技術、医療プロフェッショナリズムを早くから学生自身が身をもって体験で

きるように配慮しています。また、医療は多くの職種の人たちのチームワークによって成り立っています。医学科生と保健学科生は、一部の教育・実習のプログラム、時間外の運動クラブや文化クラブの活動に共同で取り組んでいます。医学部学生は、スポーツ、文化活動、ボランティア活動などをとおして、広い視野のもとに医学・医療を学び、人間性豊かな医師・医療人、また、教育者・研究者・医療行政担当者に成長することが期待されます。また医学部附属病院は、医師と医師以外のスタッフが密接に連携し、質の高い医療を提供することを目指しています。

医学部では国際交流にも力を入れています。アメリカ合衆国、イギリス、ドイツ、モンゴル、台湾、韓国、インドネシア、タイ、コロンビア、ニカラグアなどの大学とは、学部学生が国際間交流を行っています。国際的に医療人として活躍しようと考えている人ばかりでなく、多くの学生諸君が先進国や途上国の医療情勢を体験し、外国の医学系の知人と情報を交換し国際感覚を培うことは、将来的にも有用で意義深いことです。医学部では今後も国際交流の充実を進めていきます。

豊かな人間性を身につけ、地域に根ざしつつ世界にチャレンジする医療人を目指す人は、是非群馬大学で学ぶことを考えてください。

## 群馬大学医学部 現役学生座談会 ROUND-TABLE TALK

### 次世代を担う 群馬大学医学部 現役大学生が語るリアル

医学科と保健学科からなる医学部。  
最先端の治療や研究が進む医学科、世界に認められたチーム  
医療教育をリードする保健学科。そこで学ぶ現役大学生たちが、  
群馬大学の学び、生活、魅力などを実体験を基に語りました。



## TALK MEMBER

〔写真左〕  
群馬大学医学部  
医学科 4年

石田 俊昌  
東京都  
巣鴨高等学校 出身

剣道部の活動や  
ジグソーパズルの  
組み立てが日頃の楽しみ。

〔写真中央左〕  
群馬大学医学部  
保健学科  
看護学専攻 4年

崎山 恵里那  
沖縄県  
昭和薬科大学附属高等学校 出身

海外ドラマ好き。  
『Dr.House』や  
『Sherlock』が面白かった。

〔写真中央右〕  
群馬大学医学部  
医学科 3年

佐藤 滯音  
群馬県立  
高崎女子高等学校 出身

バレエ部。  
東医大優勝目指して  
仲間と練習に励んでいる。

〔写真右〕  
群馬大学医学部  
保健学科  
作業療法学専攻 3年

大月 涼太  
岡山県立  
井原高等学校 出身

コロナが落ち着いたら  
東京に遊びに行きたいと  
考え中。

### 医療職への想い、群大を選んだ理由

——医療職を目指したきっかけや、学びの場に群馬大学医学部を選んだ理由を教えてください。

石田:幼少期から「人を笑顔にする仕事」に憧れていました。両親が医師で、たまに病院に付いていくことがあったのですが、患者さんたちが笑顔で「石田先生、ありがとうございます」と言ってくれるんです。「医師って笑顔をあげられる仕事なんだ」と感じ、医師を目指そうと思いました。将来的には関東圏で働きたいので関東圏の医学部を検討したのですが、その中で、群大はチューター制度がある点に惹かれました。チューターの先生は担当の学生にフランクに声をかけてくれたりと、大学生活での安心感につながります。とてもいい制度です。

崎山:私は高校卒業後に進路に迷っている時期があり、その頃に祖

父が脳卒中で倒れ、片麻痺の後遺症が残りました。祖母とともに介護に携わったのですが、このときの看護職の人が、祖父の存命中から亡くなったあとまでも、私たちに親身に寄り添ってくれる姿に心を打たれ、看護職を志しました。群大を選んだのは、地元を離れて自立したい、成長したいと思ったことと、選択科目が自分に合っていると感じたからです。実際に群馬に来てみたら、地元沖縄と同様にのんびりしていて、いい風景にも囲まれていて、来てよかったと感じています。

佐藤:私は高校時代から生物学が好きだったので、群大医学部のオープンキャンパスに来て医学図書館に立ち寄り、初めて医学書を開いたときに「私が学びたいものはこれだ!」と感じたんです。医療職に興味を持ったのはもっと前で、七歳下の妹が生まれたときにすごく感動したことがきっかけです。入学時には、子どもと関わる産婦人科医になりたいと思っていましたが、実際に学んでみて視野が広が

り、今は、産婦人科も含めてもっと広く将来について考えてみようと思っています。群大医学部の医学科は、倫理学に力を入れているなど、他大学とは一味違うカリキュラムが魅力です。

**大月:**以前、骨折してリハビリを受けたときに、理学療法士さんが治療と並んで、ごく自然な形でメンタル面のケアにも配慮してくれたんです。それをきっかけにリハビリに興味を持ちました。大学受験を前に、理学療法士を念頭に置いて大学のことを調べていたとき、母校から群大医学部に進学した人にいろいろ話を聞くことができたのですが、その話の中で作業療法士のことを知りました。作業療法士は入浴や食事など生活面を主体としたケアを行うので、より患者さんに寄り添える仕事だと感じ、作業療法士を目指すことにしました。また、先輩の話からは、群大医学部がとてもいい大学だということが伝わってきたので、進学先を選びました。



## 豊かな学びと経験を得る場所

——群馬大学医学部の学びの特徴や、「群大でよかった」と感じること、学生サポートについてなど、感想を交えて教えてください。

**佐藤:**入学時から、大学では国際的な活動に力を入れたいと考えていて、入学後にGFL(※)というプログラムがあることを知り、参加しています。留学生と交流したり英語でプレゼンしたりする中で、群馬にいながらグローバルな視点を身に付けることができている。他学部への向学心豊かな学生たちと友人になれたのもよかったです。

**石田:**日頃病棟で患者さんと接している医師の先生方が、授業の場で実体験を交えた話をしてくださるのが、とても勉強になります。将来現場に出たときのイメージがリアルにわいて、そうすると授業にもいっそう身が入ります。先生方がそういった配慮をしてくださっているのだと思うので、群大っていい大学だなと感じますね。また、部活の関係で大学の学務課の方とメールのやりとりをしたことがあるのですが、終始非常にいいやり取りをしていただいて、学生の立場でもこんなに尊重してもらえるんだと感激しました。

**崎山:**3年生のときの実習がとても印象的で、自分の変化のきっかけになったと思います。成人の急性期の方を担当したのですが、現場に

出るために学ぶべき知識が何なのかということが、その実習を経て理解できました。また、先生も一生懸命教えてくださって、私もたくさん質問をして、とても密度の高い時間を過ごしました。

**大月:**僕はオープンキャンパスに来たのですが、そこで感じた先生と学生の醸し出すアットホームな雰囲気も、群大を選んだ理由の一つです。群大は、学習から日常まで、先生が学生のことに親身になってくれます。

**佐藤:**学内の雰囲気については、思った以上に県外出身者が多いと感じます。ここでしかできない出会いを通じて、たくさんの刺激を受けています。私は入学前には、消極的な考え方をしがちなタイプだったのですが、大学で、自信に満ちあふれた多くの友人たちに出会い、いい影響を受けて、「自分にもできるかもしれない!」とポジティブに考えられるようになりました。

**石田:**県外出身者でもなじみやすいのが群大のいいところです。入学前は地元出身でないことで孤立感があるかなと思ったりもしたのですが、杞憂でした。



## 大学生活の楽しさを満喫



——どんな毎日を過ごされていますか?

**大月:**下宿生なので、一人暮らしの自由さを存分に楽しんでいます。自分で考えて時間を使えるのが、高校までと大きく違うところですね。一方で、洗濯や自炊の大変さも実感しています。

**佐藤:**私は、余暇はバレー部の活動に多くの時間を割いています。週3で3時間ずつ練習があるのでハードなのですが、おかげで規則正しい生活ができています。それと、チームスポーツならではの団結力の強さで、練習の後でみんなで集まって励まし合いながら勉強したりもしています。部のメンバーはみんないい人たちで、医師として、人間としての大切なこともたくさん教えてもらっています。

**石田:**僕も一人暮らしで、僕の場合は時間のあった1年次に自炊をするようになったらハマって、今も基本的に食事は自炊です。途中で菓子作りも始めて、自分の誕生日にケーキを作ったりします。

**崎山:**私はチューターの先生の研究室でアルバイトをしています。学内でのアルバイトだと、移動時間も必要ないですし、授業の空き時間が使えてありがたいです。私の仕事は、先生の研究に関わる雑務ですが、友人の中には実験用マウスの世話をしている人もいます。

——県外出身の皆さんは、群馬での暮らしはいかがですか?

**石田:**群馬に来てから、見知らぬ人に話しかけられることがたまにあって、群馬の人はフレンドリーだなと感じています。こういうことは、東京ではまずなかったです。

**崎山:**群馬の人の人情が温かいというのは同感です。話しかけやすいし、会話の中に優しさを感じます。

**大月:**気候面については、群馬の冬は風が強いですね。アルバイトに行くときに強風で自転車が進まなくて、「まずい、遅刻する!」と思うこともあるくらいです。こんなに強い風を体感したのは初めてです。

**崎山:**沖縄出身の私には、群馬の冬は寒いです。夏も、日影が少なかったり、風がないせいか、沖縄の夏よりも暑さを厳しく感じます。



**石田:**車を手に入れてから、休みの日に県内の温泉によく行くようになりました。このあいだも草津温泉へ行ってきました。卒業までのあいだ、群馬生活を謳歌したいです。

## 未来へ向けて、今思うこと

——将来へのビジョンや夢などを教えてください。

**大月:**患者さんなど、周囲の人たちから憧れられる人間になりたいと思っています。作業療法士の枠を超えて、人として憧れられるような人間になりたい。まだまだ理想には遠い自分ですが、今後多くの経験をし、多くの出会いがあると思うので、そういった中で成長していけたらと思います。

**佐藤:**もともと子どもが大好きなので産婦人科医になりたい思いも持ち続けているのですが、家族の病気をきっかけに循環器内科の先生の治療に感銘を受けたり、解剖実習を通して外科への興味が強まったりしているので、学びを深めていく中で自分の道が選べていけたらいいなと考えているところです。海外で働いてみたいという思いもあります。

**石田:**僕の根本理念として「人を笑顔にしたい」というのが強くあって、これだけは曲げずに卒業しようと思っています。臨床の勉強が始まって、いろいろな科の先生たちがたくさん面白いお話をしてくださるので、じっくり学びながら

科を決めていきたいです。  
**崎山:**卒業後は看護師として働くつもりで入学したのですが、チューターの先生のお仕事をそばで見ていると、看護師というのはまだまだ変われる余地があるん



だと感じました。今は、研究を通して看護職の在り方や、患者さんにより良いケアを提供する方法などを人に伝えられるようになりたいと考えていて、大学院への進学を目指しています。

## 群馬大学医学部を目指す後輩たちへ

——群馬大学医学部を目指している皆さんに、メッセージやエールをお願いします。

**大月:**しっかり勉強する中でも息抜きを大事にしながら受験勉強を頑張ってください。僕の場合は、模試が済んだ日の夜は一切勉強しないと決めて、メリハリをつけてモチベーションを維持しました。また、寒い冬の朝に早く起きて勉強しているときに、母が温かい飲み物を持ってきてくれるのがとてもありがたかったのを覚えています。そういった周囲の人の支えに感謝しながら、頼れる部分は頼りながら勉強を続けていくと、いい結果につながるんじゃないかと思います。

**佐藤:**現在受験を目指している皆さんは、高校時代にコロナ禍で、楽しめるはずのことの多くが楽しめなかったのではないかと思います。今、コロナの流行もようやく収束の兆しが見えてきている感じがあるので、大学で思う存分キャンパスライフを満喫することを楽しみに、受験勉強を乗り越えてください。

**石田:**受験については、「諦めないこと」の一言に尽きます。受験勉強の中で気持ちが折れかけることが何度もあると思いますが、折れたらそこで終わってしまいます。世の中には無数の勉強法が紹介されていますが、結局最後は自分の努力。合格を手にするまでのあいだに何回もある壁を、全部乗り越えて、ぜひ喜びを手に入れてください。

**崎山:**身の周りにあること、起こること、全てが勉強になるので、何に出会っても自分の糧になるように変換していくといいと思います。また、アンテナを高く、広くしておくことは大事です。あらゆるところにチャンスやタイミングはあると思うので、いろいろな人との出会いを生かして夢に向かって頑張ってください。「これはチャンスだ」と思ったら、飛び込んでみてください。夢を見つたり、夢を叶えたりする手掛かりに、きっとなると思います。

※GFL:グローバルフロンティアリーダー育成プログラム。詳細はP8参照。





## 医学科

北関東を代表する国立大学医学部。  
北関東に広がる強力な  
関連医療機関ネットワーク。



## 医学科が探求する“SES”

**Science** 科学的知**Ethics** 倫理**Skill** 技能

医学科は、医の科学 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の探求と、それらの統合による、医学の研究と教育の推進、ならびに医学と医療をリードする人材の育成を理念に掲げています。理念の実現に当たり、アウトカム (卒業時に目指すべき学生像) を設定し、アウトカム基盤教育カリキュラムの実施によって、国際基準の実力を有する、これからの時代に生き生きと活躍できる主体性と自律性を備えた医師の育成を目指しています。



## 学科長メッセージ

## 科学的知・倫理観・医療技術

バランスのとれた医師、研究者、教育者の  
育成を目指して

医学科長 小湊 慶彦

群馬大学医学部医学科は2016年 (平成28年) 9月にアウトカムを策定しました。アウトカムとは「卒業時に目指すべき学生像」です。それは、「医学・医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の3つの面にわたって生涯自己研鑽を続けることができる学生」というものです。

具体的には下記の8つの能力を身につけなければなりません。

医学科は2017年に日本医学教育評価機構 (JACME) の医学教育分野別評価を受審し、「グローバルスタンダードに合う医学教育を実施している」と認定されました。是非グローバルスタンダードの医学教育を受けて上記の能力を身につけ、臨床医として、基礎研究医として、あるいは公衆衛生医として、人類の福祉に貢献していただきたいと思ひます。



outcome

## 卒業時に身につけておくべき8つの力

**A. 自己省察力**

自分にとって何が課題であるかを見定め、自己管理に努めながら、1つずつ課題に取り組むことができる。

**B. 知識の獲得と知識を応用する力**

基礎医学、臨床医学の各分野における知識を身につけ、それらがお互いに関連していることを理解し応用することができる。また、医師が持つべき知は医学にとどまらないことを理解し自然科学をはじめとする幅広い分野の知識を身につけ、それらを医学・医療に応用する力を培う。

**C. コミュニケーション能力**

相互理解と人間関係の構築を意識し、患者やその家族、スタッフと対話を重ねることができる。

**D. チーム医療の中で協働する力**

医療チームの他の構成員と積極的に対話を重ねる意義を理解し、他職種の専門性を尊重しながら対等な立場に立って協働することができる。

**E. 基本的な総合診察能力**

統合された知識、技能、態度に基づき、患者にとってより良い医療を提供するための実践的能力を有する。

**F. 地域医療の向上に貢献する能力**

医療の社会的・経済的側面を把握し、地域医療に貢献するための能力を身につけている。

**G. 医学研究を遂行する能力**

医学・医療の発展に資する研究を遂行する意欲と資質を備える。

**H. 自己研鑽**

医師としてのキャリアを継続させて、生涯にわたり自己研鑽を行う意欲を持ち続ける。

医学科について  
詳しくはWEBをご覧ください



# 教育の特徴 CHARACTERISTICS of EDUCATION

## POINT 01 安心・安全で質の高い医療を提供する人材の育成を目指す 医療の質と安全に立脚した医師の養成

全国の医学部の中でも先駆けて「医療の質・安全学講座」を設置しており、安心・安全で質の高い医療を提供する人材の育成を目指しています。6年間を通して、基礎・臨床医学の知識・技能に加え、行動科学やシステム思考、コミュニケーション、チームワーク、患者参加型医療など、幅広く学べるカリキュラムを提供し、様々なバックグラウンドを持つ患者さんやご家族の多様なニーズに対応できる医師としての力を身につけます。また、安心・安全で質の高い医療を提供するためには、多くの専門職が力を出し合い協働する「チーム医療」が不可欠です。学生のうちから、ほかの医療専門職を目指す学生と連携する経験が持てるよう、保健学科の学生との合同講義・演習も設定されています。



## POINT 02 地域医療マインドを持つ意欲的な人材を支援する 地域医療枠制度

群馬県の地域医療に貢献したいという意欲にあふれる「地域医療枠学生」は、群馬県から修学資金の貸与を受けて修学し、臨床研修を含めた卒後10年間、県内の特定病院で医療に従事しながら、地域で求められる医師としての資質、能力、専門性を身につけていきます。

地域医療枠学生は、医師不足地域での病院体験セミナー、地域医療を支える先輩医師との情報交換会や合同フォーラムに参加し、医師としての将来像を思い描きながら、県内の医療情勢や地域医療の魅力を学ぶことができます。

医学部附属病院内の群馬県地域医療支援センターでは、群馬県や関連施設と連携し、地域医療に関心のある学生を支援しています。



修学資金の返還免除について

卒業後、県内の特定病院にて、初期研修を含めて10年間勤務した場合は、修学資金の返還が全額免除されます。

WEB PAGE

群馬県  
地域医療支援  
センター



## POINT 03 学生のうちから研究に参加 MD-PhDコース

医師には患者さんを診る臨床医の他に、病気の予防や治療を目指して研究を行う研究医もいます。研究医を目指す学生にはもちろん、臨床医を目指す学生でも研究に興味がある学生にMD-PhDコースがお勧めです。本学のMD-PhDコースでは、医学部の授業は通常通り受け、夕方などの時間を利用して研究室での活動に参加する方式をとっており、医学部は6年間で卒業できます。医学部卒業時にMD-PhDコースでの活動が認められれば、将来大学院に進学したときに通常より1年早く博士の学位を取得することが可能です。多くの学生が学会発表も行っています。他大学の学生と研究討論合宿も行っており、医学研究についての夢を語り合うこともできます。

## POINT 04 地域特性や医療にかかわる 様々な体制を体感できる 豊富な実習施設

県内全域及び県外の施設・病院の協力のもと、群馬大学医学部附属病院以外に様々な産業構造を持つ地域での実習を行っています。例えば、低学年での介護老人保健施設や介護老人福祉施設における実習、Student Doctorとしての臨床実習では、豊富な実習先の中から、自分の学びたい分野、自分の目指す将来像を見据えた実習先を選択できるのが魅力です。各実習協力施設とは定期的に意見交換をする場を設けており、各施設での実習内容や問題点を全施設において共有することにより常に実習の改善、向上を図っています。

## POINT 05 充実したシミュレーション教育 スキルラボセンター

医学部附属病院のスキルラボセンターは、採血や気管挿管、縫合といった基本の手技から、内視鏡検査や超音波検査、そして腹腔鏡手術、ロボット手術などの最先端の医療技術までトレーニングを行うことができる、様々なシミュレータを有する国内屈指の施設です。低学年の基礎医学の実習から高学年の臨床実習まで、様々な場面で医学部の学生が利用しています。低学年から実際の医療機器に触れたり、診療場を再現するシナリオを設定してトレーニングを行うことも可能です。さらに、病院で働く医師や看護師、薬剤師などの医療従事者も利用し、医療技術の維持、向上に役立っています。

## POINT 06 入学から卒業まで学生をサポート チューター制度

医学部では、学生一人ひとりにチューターとして教授を割り当て、個別に指導と助言を行う「チューター制度」を設けています。チューターは、入学時から卒業時まで一貫して学生をサポートします。学生生活において困ったことがあった場合、学修上の問題があった場合、留学先や研修病院先への推薦書が必要な場合など、あらゆる場面で相談のり、適切なサポートをします。また、チューター制度以外にも学生相談員制度なども設けており、教職員一体となって学生生活をサポートしています。

### STUDENT'S VOICE 地域医療枠制度

#### 安心して診察を任せられる医師に

患者さんを温かく励ましつつ診察する祖父に憧れ、私も地元群馬を支える医師になりたいと、地域医療枠で入学しました。地域に根ざした医療を学べ、県内で働く医師から地域医療の情報を直接聞いたり、キャリア相談に乗ってもらえたりと、メリットが大きいです。卒業後は県内の病院に勤務して経験を積み、将来的には診療所などで地域の人たちの健康を守る「かかりつけ医」として、群馬の地域医療を支えていきたいと考えています。



飯島 峻太郎  
医学科 5年  
群馬県立高崎高等学校 出身

	時間割				
	月	火	水	木	金
1~2	症例検討	BLS実習 (成人・小児の 心肺蘇生)	外傷診療 (JPTEC・JATEC)	JPTEC ミニコース (外傷診療実習)	講義 (敗血症について)
3~4					
5~6	カンファレンス	講義 (救急医療の 現状について)	症例要約作成		講義 (熱傷・中毒について)
7~8					
After school					

※救急科実習の一例

### STUDENT'S VOICE MD-PhDコース

#### 自分のペースで研究できるのが魅力です

3年次の選択医学基礎実習で、研究に興味を持ち、現在は公衆衛生学教室に通っています。放課後に、新型コロナウイルスの接種状況に関するフィールドワークや論文作成などを行っています。教授方の専門的で丁寧な指導に加え、大学のカリキュラムに合わせながら自分のペースで興味のあることを研究できることが、本学MD-PhDコースの魅力だと感じます。将来は、一人でも多くの人に良質な医療を提供できる医師になりたいです。

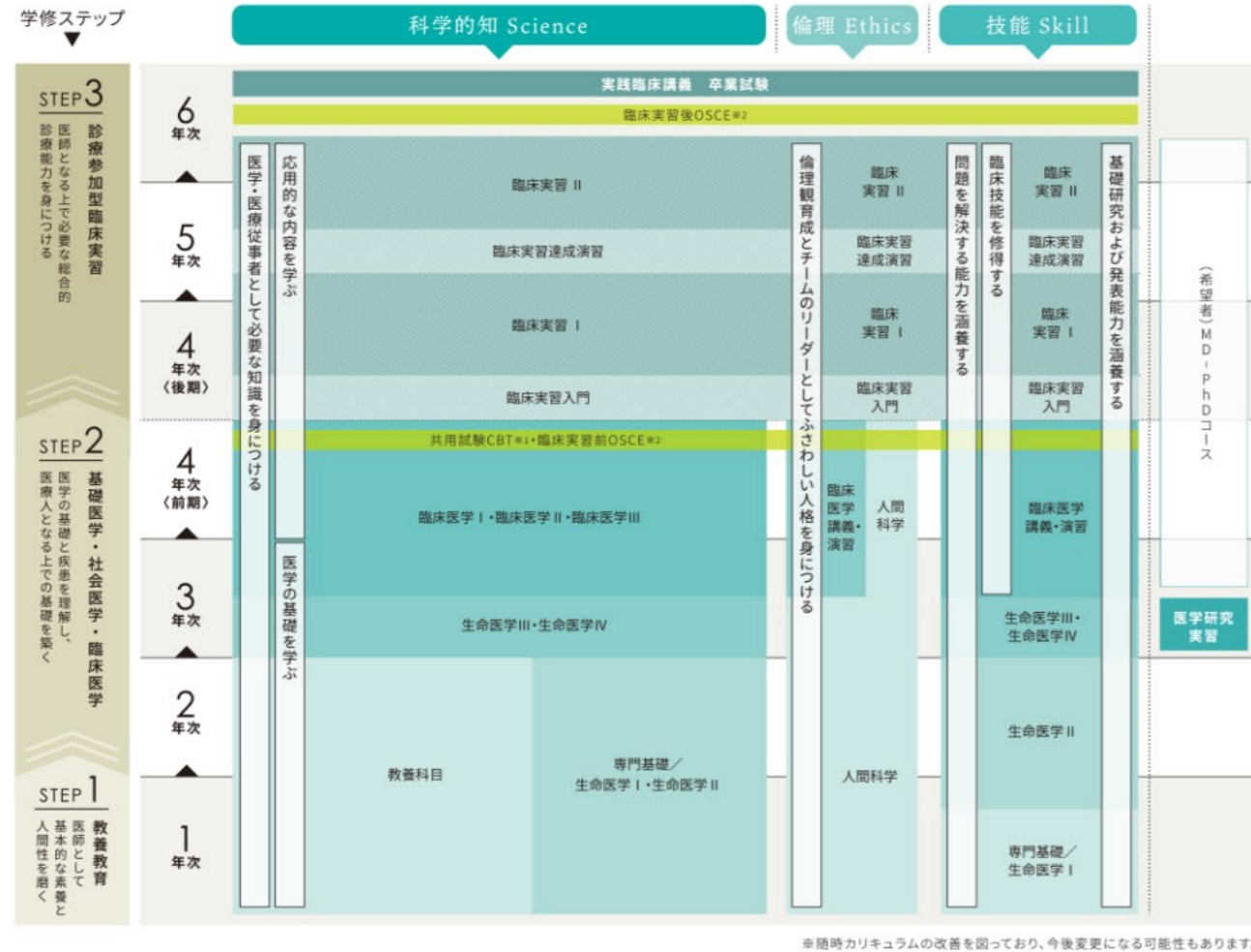


高橋 彩夏  
医学科 4年  
東京都豊洲高等学校 出身

	時間割				
	月	火	水	木	金
1~2	眼科疾患	内分泌疾患		内分泌疾患	臨床研究
3~4	内分泌疾患	乳腺疾患	消化器疾患	小児科疾患	放射線治療
5~6	眼科疾患	口腔外科疾患			
7~8	口腔外科疾患	消化器疾患	眼科疾患	チームスキル演習	研究
After school	研究	研究		研究	

# カリキュラム CURRICULUM

医学科では、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の探求とそれらの統合による医学の研究と教育の推進並びに医学と医療をリードする人材の育成を目指しています。




※随時カリキュラムの改善を図っており、今後変更になる可能性があります。

**GLOBAL**  
国際的視野を持つ学生を応援!

◆ **グローバルフロンティアリーダー (GFL) 育成プログラム**

自国および他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人 (グローバルフロンティアリーダー) を養成するコースです。入学後に選考が行われます。

WEB PAGE  
GFL 育成プログラム



◆ **海外留学**

夏休みを利用してインドネシアやコロンビアなどの大学や病院を訪ね、海外医療の現場を体験することができます。海外の医療の実情を学び、他国の医学生と友達になるチャンスです。

## ◆教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー) ~このような教育を行います~

- <教育の目標>
- 医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知 (Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面 (SES) にわたって生涯自己研鑽する力が付く教育
1. 自分をふりかえり他者を思いやる心が育ち、コミュニケーションを通して相互理解を図る態度が身に付く教育
  2. 自然科学、医学、医療、人間と社会に関わる知を習得し、それを実践でいかす力が身に付く教育
  3. 新たな課題にも対応できる問題解決能力が身に付き、リサーチマインドが育つ教育
  4. 生涯にわたって社会貢献と自己研鑽に努める意欲が育つ教育

- <教育課程の編成>
1. 教養教育科目では幅広く深い教養、総合的な判断力、自然との共生を基盤とした豊かな人間性を涵養する。
  2. 専門教育科目では、講義と実験、実習を通して医師、医学系研究者、医療行政担当者として社会に貢献するために必要となる知識、技能、態度を身につけさせる。
  3. 臨床実習では、共用試験に合格し、Student Doctorと認定された学生が実践的な知識と技能を学ぶとともに、医師にふさわしい態度を身につけさせる。
  4. 6年間を通して、医療安全、医療倫理、多職種連携の学修機会を提供する。
  5. カリキュラムツリーやカリキュラムマップを用いて、教育課程の体系的な構造を明示するとともに、各科目の教育内容をシラバスに詳述する。

## PICKUP CURRICULUM

**教養教育 (1年次)**

基礎医学・社会医学・臨床医学 (2年次～4年次前期)

診療参加型臨床実習 (4年次後期～6年次)

**教養教育・人間科学・専門基礎**

医師には事実を客観的に捉えて分析し、既知の部分と未知の部分明らかにした上で、問題解決の道を探求する科学者としての態度が必要となることは言うまでもありません。一方、臨床の現場での問題解決では、前もって用意されている正解があるわけではありません。一人ひとりの患者さんが満足できる医療を提供するためには、病気を抱えた人の気持ち、その生活様式や社会的背景までも細やかに理解しようとする態度が不可欠です。本学では特に社会の現実の中で生きる他者の生へと関心を向け、心情を想像する力、人とのコミュニケーションの図り方、自己表現力、他者のニーズに対して柔軟に対応する仕方を学びます。医師になろうとする者に必要な基本的な素養を身につけていきましょう。

**生命科学**

解剖学、生理学、病理学、細菌学、法医学等様々な専門分野を学びます。医学を理解するには、まず正常な人体の構造と機能を学ばなければなりません。これらの基盤の上に、病気の原因やその成立過程を理解するために、通常の営みと異なった状態についても学んでいきます。また、公衆衛生学等で、健康に対する社会としての取り組みについても学びます。

**臨床医学**

循環器疾患、呼吸器疾患、内分泌・代謝疾患、神経・精神系疾患等の幅広い疾患について、病態を理解しながら病気の症状や診断、治療等について学びます。救命救急等の基本的な臨床手技の修得にはシミュレータも活用しています。4年次までの科目の全てに合格し、全国共通の試験である共用試験 CBT (※1)、臨床実習前OSCE (※2) に合格すると、Student DoctorおよびMedical Doctor Candidateとして認定されます。

**医学研究実習**

少人数班で研究室に所属し、医学研究の基本的技術やデータの解析方法について実習形式で学びます。医学研究に興味のある学生は、MD-PhDコースに進むこともできます。

**臨床実習**

6年間のうち約2年間は臨床実習です。Student Doctorに認定されると、医療チームの一員として診療参加型臨床実習に参加する資格が得られます。指導者の監督のもと附属病院および県内外の臨床実習協力施設で研鑽を積みながら、医師としての職業的な知識・思考法・技能・態度の基本的な内容を身につけます。臨床実習を修了し、全国共通の実技試験である臨床実習後OSCE、実践臨床講義、卒業試験に合格すると晴れて卒業となり、医師国家試験の受験資格が得られます。ただし、国家試験の合格は医師としてのスタートラインに立てたことを意味するに過ぎません。生涯を通じて学び、社会に貢献する医師、研究者、教育者、医療行政担当者になってほしいと思います。

**医師に求められる素養**

科学者としての素養  
人と社会を理解する文化的な素養

人類がこれまで築き上げてきた種々の学問(文化)を学び素養を身につける

教養教育   人間科学   体験実習

勉強や課外活動に励み、充実した学生生活を!

脳神経内科学 池田 佳生 教授



本学には第一線で活躍中の基礎医学・臨床医学の教官が揃っており、各分野の最新の医学知識と技術を修得することができます。施設面では、国家試験合格へ向けた自主学習を促すための学習スペースや、多くの教育用シミュレーターを備えたスキルラボセンターも整備され、キャンパス内のアメニティーも充実しています。

私の専門である脳神経内科学は、脳・脊髄・末梢神経・筋に病変を生じる内科的疾患の診療を担当しています。多くの患者さんの力となる、臨床的有効性の高い新規の治療法開発を目指して研究活動も推進しています。教育面では、多職種連携により最良の医療を提供できる医師の育成を目指しています。また、臨床実習においては、学生とのコミュニケーションを通して、各学生の克服すべき点などをアドバイスしています。

良い医師になるためには、医学知識・技術の修得に加え、自身の健康管理にも関心を持ち、多くの人たちとのコミュニケーションを通して医学分野以外の見識を広めることも重要です。ぜひ本学で、充実した学生生活を送ってください。

学びとともに多くの経験を経て、成長してください

法医学 佐野 利恵 准教授



群馬県前橋市という場所に立地する本学では、地域に根差しつつも、都会を視野に含めた生活や学びが可能です。また、学問の場としても、医学的知識の修得にとどまらない、総合的なカリキュラム構成が魅力だと考えます。

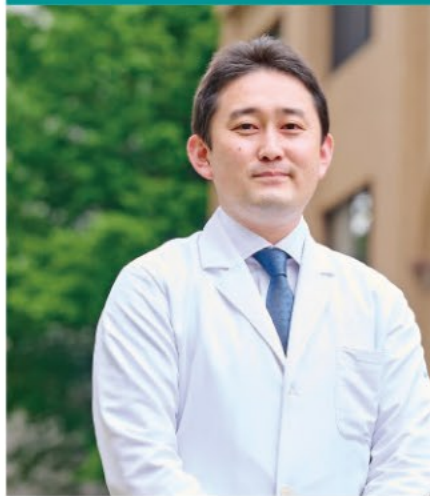
私の担当する法医学は、司法解剖などを通じて社会や法律に関わる諸問題を解決する医学です。ご遺体の全身をくまなく調べて死因を決定する過程は、ご遺体の総合診療学とも言えるでしょう。個人識別の研究等ではDNAなどを扱うこともあり、裾野が広い学問でもあります。

本学に入学される皆さんには、関わり合う人たちの個性や多様性を大切にしつつ、医療従事者として望ましいふるまいや考え方を徐々に身につけてほしいと考えています。

在学中には様々な経験をして、「自ら考え、歩いて、転んで、立ち上がり、省みて、進んで」を繰り返しつつ、たくましく育っていきましょう。群馬名物「高崎だるま」のように、七転び八起きで! 群馬大学医学部の教員は学生の皆さんのチャレンジや積極的な学びを応援します。

興味を広く持ち、自分の可能性を高めてほしい

肝胆膵外科学 石井 範洋 助教



群馬大学医学部は一貫した卒業前後教育が充実しており、学習環境・施設はもちろん、卒業後の進路選択についてもサポート体制が充実しています。また、広い意味で、自分の可能性を最大限広げることができる環境が整っています。ですので、学生時代には、自分は興味がないと思っていることにも、一旦立ち止まって目を向けてみてください。そうすることで新たな扉が開かれることもあると思いますし、自分の可能性を高めることにもつながります。

私の担当している肝胆膵外科は、肝臓癌や膵臓癌など、いわゆる予後の悪い難治癌を対象とした外科系診療科です。癌の治療は日々進歩していますが、まだまだ十分ではありません。それでも、大変な手術を乗り越えて患者さんが無事に退院されたときの喜びは大きく、やりがいを感じる科だと思います。

学生の皆さんには、病気を治療するのはもちろんですが、目の前の患者さんにとって最善・最良のことは何かを常に考え、患者さんに寄り添った医療を提供できる医療従事者になってほしいと願っています。

幅広く患者さんの

健康を守る医師に

利根保健生活協同組合  
利根中央病院  
総合診療科 専攻医

保田 和奏 先生

2018年卒業



総合診療科専攻医として、内科全般に関わる診療を広く行っています。患者さんの病気だけでなく、その方がどのような背景を持って今自分の前にやってきているのかをよく考えるようにしています。同僚医師たちの患者さんを捉える視点に学んだり、一人では解決困難な問題も多職種と話し合うことで解決の糸口が見つかったりと、日々が勉強です。

大学時代には、高度な医療機器や特殊な検査・治療など大学病院ならではの医療を知ることができた一方で、市中病院での実習も長期間にわたって行うことができました。今までの経験が、どのような患者さんを大学に紹介すべきかの判断の参考になっています。

移植感染症医として

医療の発展に貢献したい

国家公務員共済組合連合会  
虎の門病院  
臨床感染症科 医員  
(トロンボシトシス移植感染症科 留学中)

木村 宗芳 先生

2006年卒業



研修医時代に、日本では感染症の専門家、特に移植患者さんやがん患者さんの感染症を専門にする医師(移植感染症医)が不足していることに気づき、現在の道に進みました。今は、感染症診療と、感染症に関する臨床研究を、国内、および留学先であるカナダで続けています。帰国後は、日本の移植感染症医のパイオニアとして多くの方のお役に立つとともに、若手医師・スタッフの教育に従事することを目指しています。

大学の臨床実習で得た実践的な知識と経験は、今でも診療に役立っています。また、弓道部の仲間と過ごした時間は、社会に出てからも、良好な人間関係を築くことの土台になっていると感じます。

● 医師国家試験合格率(新卒者)

2022年  
医師国家試験 合格率

99.1%  
(95.0)

※( )内 全国平均

▶ 医師国家試験合格率推移

	群馬大学 (%)	全国 (%)
2022	99.1	95.0
2021	91.2	94.4
2020	95.8	94.9

▶ 医師国家試験受験者数と合格者数推移

	受験者数(人)	合格者数(人)
2022	108	107
2021	136	124
2020	118	113

主な就職先

群馬大学医学部附属病院、前橋赤十字病院、国立病院機構高崎総合医療センター、東京大学医学部附属病院、国立研究開発法人国立国際医療研究センター、自治医科大学附属さいたま医療センター、国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 ほか

◆ 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー) ~このような人材を育てます~

〈学位授与の条件、達成度・能力評価の基準〉

所定の年限を学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

〈学修成果の目標〉

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面(SES)にわたって生涯自己研鑽を続けることができる者

具体的には、次のとおりです。

1. 医師にふさわしい倫理観と責任感を有し、医療チームの中で医師として適切な行動をとることができ、他者と信頼関係を築ける者
2. 医師、医学研究者、医学教育者又は医療行政担当者となるために必要な知識を身に付けるとともに、新たな課題にも対応できる問題解決能力を修得した者
3. 医学知識に裏打ちされた臨床と研究の能力を修得し、患者により良い医療を提供する能力と、医学や医療の発展に貢献する意欲を備えた者



国際的保健学研究の拠点形成  
高度専門医療人の養成  
チーム医療教育の推進  
地域包括ケアシステムの支援



## 保健学科が重視する“Teamwork”



### Nursing

看護学専攻

### Laboratory Sciences

検査技術科学専攻

### Physical Therapy

理学療法学専攻

### Occupational Therapy

作業療法学専攻

保健学科は「看護学専攻」「検査技術科学専攻」「理学療法学専攻」「作業療法学専攻」の4専攻から構成されています。いずれの専攻においても、学修を通して、豊かな見識を持ち、人間の尊厳を尊重する、全人的医療を担う人材を育成します。専門的な知識・技能を有し、高度化・専門化する保健医療の担い手となれる人材、また、チーム医療においてリーダーシップを発揮できる人材、国際社会でも活躍できる専門職を育てていきます。



## 学科長メッセージ

### 心身の健康を 総合的に探求する全人的医療の学問

保健学科長 横山 知行

保健学は、人々の健康と社会福祉の向上に寄与する学問領域です。それは人間を身体面のみならず、精神的、社会的側面からも把握し、健康の維持、疾病の予防・診断技術・治療・リハビリテーション、さらには介護予防を探求する全人的医療の学問です。

高度専門化の進む医療現場では様々な医療職種が国家資格の認定を受け、多方面から複雑化した医療に携わっています。それぞれの職種が専門技術を向上させ、職種間の連携を円滑にする事により、人々が満足した医療を受ける事ができます。また、疾病の予防対策や治療後障害に対して長期にわたるリハビリテーションが、人々の健康を維持するために益々重要な役割を果たすようになってきました。時には疾病や障害を持つ方々に対する精神的・社会的サポート等のケアのほうが、疾病の治療よりも優先される場合もあります。さらに、高齢化の進む今日、介護を必要としない健康な毎日を暮らすために、日々の生活にリハビリテーションの技術を取り入れる介護予防の普及も迫られています。

保健学はこうした現代の多様な医療・介護ニーズに応え、多角的な方向から健康維持・改善を図る学問であり、本学科は医学科との協調体制を基に、チーム医療やチームケアを取り入れた全人的医療に必要な不可欠な人材を育成する専門教育機関です。



philosophy & objective

## 保健学科教育における4つの理念・目的

### 1. 高度化する保健医療の担い手となる専門職の育成

身体の治療から心のケアまでの全人的医療を行う、看護師、保健師、助産師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士などの専門職育成を目指します。

### 2. チーム医療を実践・推進し、リーダー的人材の育成

それぞれの医療職の専門知識と技術を高めるとともに、職種間の相互理解を深め、緊密な連携のもとで保健医療を実践するチーム医療（総合医療体制）に必要な幅広い専門知識、技術に加え、もっとも大切な協調性や管理指導力なども身につく指導を行っています。

### 3. 国際人としての医療専門家の育成

先進国の医療専門家は数多くの開発途上国において医療活動に従事していますが、その数はまだ不足しており、より多くの優秀な人材育成が急務となっています。そのため、学生の国際交流などをとおして、国際性豊かな医療専門家を育成しています。

### 4. 保健学の発展に寄与できる教育者、研究者の育成

保健学は医療系の中では比較的歴史の浅い学問であるため、将来に向けたより高度な学問体系づくりが大きな課題となっており、その能力を身につけた専門職の育成に努めます。

保健学科について  
詳しくはWEBをご覧ください

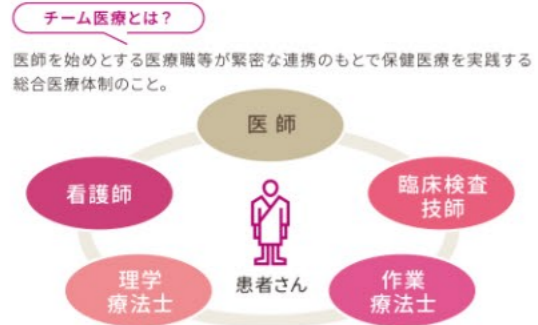




# 教育の特徴 CHARACTERISTICS of EDUCATION

## POINT 01 幅広い専門知識、技術、協調性を身につける WHO協力センターの指定を受けたチーム医療教育

全人的医療・チーム医療を担える人材を養成するためのカリキュラムを編成しています。保健学科は2013年に「チーム医療教育」でWHO協力センターの指定を受けました。このセンターを中心に、アジアの大学やWHO機関とネットワークを作り、国際的な活動をしています。学部生の時から他専攻、他学の学生とチームを組み、チームワークトレーニングを重ねます。これらの成果は医療現場に生かされています。



## POINT 02 在宅ケアマインドを持つ人材を地域で育てる 「地域包括ケアシステム」を担う医療人育成

看護学専攻は【地域完結型看護の教育】に取り組んできました。これを受けて地域完結型医療・ケアの考え方を基盤とする人材の育成に継続的に取り組んでいます。また、病院だけでなく地域に積極的に足を運び、実習やボランティア、各行事参加などを積極的に行っています。



## POINT 03 国際社会で活躍できる人材を育成 国際感覚の向上と国際社会への貢献

保健学科では国際社会で活躍できる人材育成を目指し、教員および学生の国際交流が盛んです。学生は、留学生と一緒に学ぶ中で、国際社会が必要とされるコミュニケーション能力を養っています。また、学生は様々な国への留学のチャンスも与えられています。モンゴルでの理学療法士・作業療法士養成の教育支援は、大学が行う国際協力で高く評価されています。



## POINT 05 「専門看護師」「博士号」を持った教員多数 高度な専門医療実践力と研究力を持つ教員

本学は、大学院でがん看護・慢性疾患看護・老人看護・母性看護の専門看護師を養成しています。これらのコースを修了した専門看護師の資格を持つ教員も揃っています。また、博士号を取得し、先駆的、国際的な研究を行っている教員も多く、学生はこれらの教員の指導を受けて卒業研究をまとめます。

## POINT 04 地域の医療現場と一体化 大学院教育と進学への道

本学の学部生は、就職だけでなく大学院進学も視野に入れた将来設計ができます。大学院では社会人学生に配慮した教育を実施、卒業後に仕事をしながら大学院で学んでいる人は多いです。また、地域の保健医療従事者を社会人学生として受け入れ、所属機関での研究課題を共同で行う「地域保健学研究プロジェクト」があります。大学院修了後は「地域保健学リーダー」としての活躍が期待されます。



## POINT 06 入学から卒業まで学生をサポート チューター制度

医学科同様、保健学科でも学生一人ひとりにチューターとして教員を割り当て、個別に相談できる「チューター制度」を設けています。チューターは入学時から卒業時まで、一貫して学生をサポートしています。単位取得、試験等の学習面、学生生活上の悩み事、留学、就職など、あらゆる面で学生の力になります。

### STUDENT'S VOICE 看護学専攻

#### 幅広い状況に対応できる助産師が目標です

本学の看護学専攻では、4年間で、看護師に加え助産師コースも履修することができるため、本学に入学しました。先生方が学生一人ひとりに対して丁寧に温かく関わってくださることがありがたいです。国際社会に貢献できる医療者になりたいと考え、大学のサポートを得て1年次にアメリカに留学しました。周囲にも国際分野に興味がある人が多く、本学の保健学科は国際社会で活躍するための教育や支援に大きな魅力があると感じます。



鳥山 明日香  
保健学科 看護学専攻 4年  
長野県伊那北高等学校 出身

	時間割				
	月	火	水	木	金
1~2	助産管理論	助産診断・技術演習I	助産診断・技術演習VI	助産診断・技術演習II	助産診断・技術演習V
3~4					
5~6		助産診断・技術演習III		助産診断・技術演習IV	周産母子論
7~8					
9~10					
After school			卒業研究		

### STUDENT'S VOICE 検査技術科学専攻

#### 高度な検査技術と幅広い知識を持った臨床検査技師を目指す

どの科目も学習内容が充実しており、座学や実習を通して多くの専門知識を学べるので、自分が検査学の中でどの分野に興味があるのか見つけることができます。また、チームワーク実習では他専攻の学生とともに課題解決に取り組むことで、多角的な視野を養うことにつながります。本学にはチューター制度があり、先生との距離が近いので、困ったことがあればすぐに相談できるのが心強いです。



高御堂 由紗  
保健学科 検査技術科学専攻 3年  
岐阜県 鷺谷高等学校 出身

	時間割				
	月	火	水	木	金
1~2				遺伝子検査学	細胞診断学I
3~4	臨床生体機能学II		臨床化学II	検査管理論	AI検査技術学
5~6	病原生物学		生体機能学V	病態組織細胞学	チームワーク実習
7~8	病原生物学実習	生体免疫学実習		生体機能学実習	
9~10					
After school					

# カリキュラム CURRICULUM

保健学科は保健医療の専門職として、高い知識と技術、  
確固たる倫理観と豊かな人間性を持ち、社会的使命を果たすことのできる人材を育成します。

## 看護学専攻

医療・保健の現場で看護の専門性を発揮できる能力と  
地域完結型看護の実践力を育成

- 看護師コース
- 保健師コース (定員40名)
- 助産師コース (定員8名)

### 看護学教育の特徴

基礎から応用まで段階的に看護の専門的知識や技術を学びます。人間のライフサイクル各期(母性、小児、成人、老年)における看護、そして地域・在宅・精神看護、国際的な医療にも対応できるような教育を行います。

#### 主な科目と4年間の流れ

- 1年次** 早期体験実習
- 2年次** 基礎看護学実習 生活を理解する実習
- 3年次** 成人・老年・母性・小児・在宅・精神実習
- 4年次** 地域看護学実習・助産実習・総合実習

#### 知識や技術が効率よく修得できるカリキュラム構成

看護職を目指す講義、演習、実習等を行います。

#### 看護早期体験実習

看護の役割について考えることで、これからの看護学の学習への動機づけを促します。実習を担当する全教員が、看護師としての実務経験、その経験を活かして指導を行います。



#### 看護学総合実習

看護学、地域看護学、周産期看護学、国際看護学の中からそれぞれ選択した1専門領域の課題について、群馬大学医学部附属病院を含む県内の4施設のいずれか1か所において実習を行います。看護の実務経験のある教員が指導を行います。



## 検査技術科学専攻

国際的な活躍ができる  
臨床検査技師育成を目指す

臨床検査技師となるために必要な知識の地盤を固め、  
大学病院で最先端の検査を学ぶことができます。

### 検査技術科学教育の特徴

日進月歩で発展する検査技術科学分野の専門知識や技術を学び、検体検査および生理機能検査をマスターして、高度専門化した医療に対応できるような教育を行います。また、細胞検査士養成コース(定員5名程度)も設置しています。

#### 主な科目と4年間の流れ

- 1年次** 臨床検査総論実習(尿検査等)
- 2年次** 専門科目実習(病理、血液、微生物検査等)
- 3年次** 専門科目実習(生化学、超音波、輸血検査等)、附属病院での臨床実習
- 4年次** 卒業研究

#### 全人的医療×チーム医療

確固とした倫理観と豊かな人間性を持ち、高度な技術と知識を備えた臨床検査技師育成を目指します。そこで、遺伝子検査や画像解析などの最新検査技術の教育に力を入れています。さらにチームワーク実習を通じて、チーム医療の重要性を指導しています。



#### 卒業研究(1年間)

各教員の指導のもと研究を行い、論文作成・発表を行います。これにより十分な研究手法および研究的思考法を習得し、将来研究職・教育職につく人材育成が可能です。

#### PICKUP

#### 国際社会で活躍できる人材育成

英語論文の輪読などとおして、英語による口頭・紙上発表の基本を学びます。また、フシントン大学医学部臨床検査学科との交換留学も実施しています。

## ◆教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー) ~このような教育を行います~

知性と行動力を備えた人間性豊かな保健医療人材の育成を目指し、次のような教育を行います。

- 保健医療専門職としての倫理観を涵養し、専攻分野に必要な基礎力を育成する教育
- 保健医療専門職として主体的に行動し、総合的な判断ができる人材を育成する教育
- チーム医療を推進する一員としての意識と円滑な協働関係を築く力を育成する教育
- 多様な地域社会の中で、グローバルな視点から保健医療の諸課題に対応できる人材を育成する教育

## 理学療法学専攻

新しい機能回復の理論、技術の  
研究・開発能力を育てる

### 理学療法学教育の特徴

専門職としての態度や実践的な技能の修得が円滑に図れるよう、科目の枠を超えた教育を心がけ、机上での学習だけでなく、臨床での体験や実習などとおした能動的な学習への支援を重視しています。



#### 主な科目と4年間の流れ

- 1年次** 理学療法概論 グループ(1日) ※教師引率
- 2年次** 早期体験実習 グループ(6日) ※教師引率
- 3年次** 基本的臨床技能実習Ⅰ(OSCE)試験 基本的臨床技能実習Ⅱ グループ(3日) ※教師引率 臨床実習Ⅰ 学生2名ずつ(2週間) 臨床実習Ⅱ 学生1名ずつ(3週間)
- 4年次** 応用的臨床技能実習(Advanced OSCE)試験 総合臨床実習Ⅰ・Ⅱ 学生1名ずつ(8週間)

#### 臨床の場に徐々に慣れていくことができるように配慮されたカリキュラム

#### PICKUP

#### 参加型授業

理学療法学専攻ではグループワーク、実技練習がたくさんあります。

#### グループワーク

#### PBL入門

基礎医学的な知識の統合

#### グループワーク・実技

#### 症例基盤型実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ

それぞれの対象についての理学療法評価と治療の臨床思考過程と基本的技術を習得

## 作業療法学専攻

生活障害を持つ人々の健康と幸福を促進する  
支援技術を学ぶ

### 作業療法学教育の特徴

作業療法には、「身体障害」「精神障害」「発達障害」「高齢期の障害」の4つの領域があります。体験とおした参加型の実習によって、いずれの領域でも活躍できる知識・技能を学びます。米国、モンゴル、フィリピン、台湾、韓国などの多くの海外の大学との交流や一部の卒業研究での英語での発表など、国際的な視野に立った教育も行われています。

#### 主な科目と4年間の流れ

- 1年次** チームワーク原論
- 2年次** 基礎・臨床医学見学実習(1週間)
- 3年次** 評価実習(3週間) 地域実習(1週間)
- 4年次** 臨床技術実習(OSCE)試験 総合臨床実習(8週間×2) 国家試験対策

#### 基礎的な知識や医療人としての態度を習得した後、確かな臨床技術と高度な研究力を養う

#### 指導法

国立大学ならではの少人数制を生かしたきめ細かな指導を行っています。

#### 基礎作業療法学実習

作業療法の治療で用いられることの多い作業活動の技法を習得し、それらを各種障害に対して治療的に応用していくための実践方法について学習します。



## STUDENT'S VOICE 理学療法学専攻

### 考える力・実践する力が身につけています

専攻が少人数制なので密度の高い教育を受けられると考え、本学への入学を決めました。チーム医療教育の充実や、グローバルフロンティアリーダー(GFL)制度、海外留学・研修のプログラムも魅力的です。実際に、理学療法学・作業療法学専攻合同のアメリカ研修に参加したのはとても貴重な経験でした。将来的には整形外科疾患のリハビリ・研究に携わりたいと考えており、より専門的に学ぶために大学院への進学も視野に入れていきます。



橋本 康生  
保健学科 理学療法学専攻 3年  
栃木県立足利高等学校 出身

		時間割				
		月	火	水	木	金
1~2				臨床理学療法学Ⅱ	整形外科Ⅱ	
3~4	臨床運動学				神経内科学Ⅱ	
5~6	グループワーク(課題準備)	自己学習		臨床理学療法学Ⅰ・実習(神経系)	臨床理学療法学Ⅱ・実習(運動器系)	チームワークトレーニング
7~8						
9~10						
After school	部活動	アルバイト	アルバイト	部活動		

## STUDENT'S VOICE 作業療法学専攻

### 「チーム医療」を実践的に学べる環境です

専攻内の人数が少ないため、学生同士助け合いながら実習やテスト勉強をしています。先生方は熱心な方ばかりで、質問がしやすく、コミュニケーションもたくさんとってくれます。「チューター制度」も大学生活での安心につながっています。患者さんと共に歩める作業療法士になりたいです。まずは予習・復習を徹底するとともに実習等での経験を活かして、国家試験合格を目指します。



黒田 菜月  
保健学科 作業療法学専攻 3年  
栃木県立鹿沼高等学校 出身

		時間割				
		月	火	水	木	金
1~2	作業療法治療学演習Ⅳ				整形外科Ⅱ	
3~4				精神医学Ⅲ	神経内科学Ⅱ	作業療法治療学Ⅲ
5~6				作業療法治療学Ⅰ	作業療法治療学Ⅳ	チームワークトレーニング
7~8	作業療法治療学Ⅱ					
9~10						
After school						

## 保健学科教員紹介 TEACHERS

## 看護を通して考える、人間の奥深さと複雑さ

看護学専攻 岡 美智代 教授



成人看護学の中の、糖尿病や腎臓病などの生活習慣病の患者さんの看護を中心に担当しています。生活習慣病を有する患者さんは、塩分制限や禁煙などのセルフケアを日々の生活に取り入れ、健康的に過ごすことが大切ですが、それらが難しい方もいらっしゃいます。そこには患者さんの心理や周囲の支援なども関係しています。人間の行動や、それをもたらす心理の奥深さ、複雑さを理解し、患者さんに寄り添いながら支援する方法を考えることは、大変やりがいがあります。

本学は、大学院博士後期課程まで設置されており、看護学博士の取得も可能です。充実した学修環境を有する本学で学ぶことで、病院の看護師だけでなく、将来的には大学の看護学教員や研究者も目指してほしいと思います。

## 学生時代の多くの経験が将来の糧になります

看護学専攻 深澤 友子 助教



母性看護学・助産学では、主に、子どもを産み育てる女性とご家族、そして生まれた赤ちゃんが順調に経過できるよう支援するための知識や技術を学びます。子どもを産み育てる過程では、女性の心と体は大きく変化し、多くのエネルギーを使います。出産後は生活も一変します。学生の皆さんには、母親・父親が安心して子育てしていけるよう、寄り添える存在になってほしいと願っています。

私は、学生であっても医療者を志す皆さんを、医療者仲間と思い接しています。若くやわらかな感性をもった皆さんとの意見交換を通して、女性・ご家族中心の医療に向け、切磋琢磨していきたいと思っています。学生時代には様々な経験をしてください。それらの経験が医療現場に出た際に糧になるはずです。

## 自ら多くのことに興味を持って学んでほしい

検査技術科学専攻 西島 良美 講師



主に病理・細胞診分野の実習と、細胞検査士養成コースを担当しています。細胞検査士は、顕微鏡を使って癌細胞や異常な細胞を見つけ出すスペシャリストです。ヒトの体の中で病気によって細胞の形がどのように変化するか、自分の目で見て、細胞一つひとつと向き合い、患者さんの体の中で何が起きているのかを客観的に探っていく細胞診断は、とても面白く興味深いです。

臨床検査技師は患者さんと触れ合う機会が少ない職種ではありますが、学生たちには、検体の向こうにいる患者さんにいつも心を寄せることのできる医療従事者になってほしいと考えています。資格取得のための勉強は大変ですが、「楽しい」「好き」という気持ちや、新しいことを知る喜びを持って頑張ってください。

## 進歩し続ける医療に貢献できる人材に

検査技術科学専攻 笠松 哲光 助教



血液検査学は、貧血の有無や、白血球、血を止める働きに異常がないかを検査する科目です。検査方法を学ぶだけでなく、白血病などで出現する細胞の形態や特徴を実際に顕微鏡で見ながら習得していきます。医療は日々進歩しており、医療従事者は学び続けていく必要があります。実習や実験でうまくいかなかったとしても、その理由や、それによって何が起るのかを学生たちと一緒に考えることで、学びにつなげるようサポートしています。

昭和キャンパス内には医学科や保健学科の他の専攻の学生もいますし、群馬大学全体ではさらに幅広い学部の学生が学んでいます。部活・サークルや様々な活動を通して、ぜひ多くの人と関わってほしいと思います。

## 「納得のいく医療」を提供できる医療人に

理学療法専攻 田鹿 毅 教授



私が担当する整形外科は、主に運動器の急性・慢性疾患、腫瘍性病変、四肢、脊椎外傷、スポーツ障害等の病態やその治療法について学ぶ科目です。整形外科の治療において、リハビリテーションは必要不可欠です。医学的な知識だけでなく、治療現場における患者さん対応への工夫やピットホール、整形外科疾患とリハビリテーションの関わりを分かりやすく講義するよう心がけています。患者さんの立場に立って、「病気治療」という一つの目的に向かって一緒に考え、悩み、協力して医療を行える医療人になってください。

また、大学生活を通して様々な人々と積極的に出会い、交流を深め、多くの良い刺激を受けて、自分の目標へ向かって邁進して行ってほしいと思います。

## 本物に触れて、感じて、学んでほしい

理学療法専攻 佐藤 江奈 助教



理学療法士は、簡単に言うと動作の専門家です。ヒトの生活や動作に対し、直接的に変化をもたらすことができます。患者さんの気持ちを理解し、適切に寄り添いながら生活・社会復帰を支援します。

私が担当しているのは、主に専門領域の実習授業です。本学は環境的に恵まれており、様々な本物に触れられる実習授業が行われているため、実際にみて、触れて、感じて、理解することができます。学生の皆さんには、自身の考えをしっかり持ち、チーム医療の一員として患者さんの状況に的確に対応した医療を目指してほしいと思います。

## リーダーシップを発揮できる人材になろう！

作業療法専攻 平尾 一樹 准教授



精神障害作業療法を担当しています。この分野では、精神疾患を有する人々、およびその前段階にある人々に対する基礎知識、評価方法、介入方法などを学びます。講義では、グループワークを多く取り入れることで学生たちに積極的に考え、関わってもらうようにしています。毎回、活発な議論が行われています。

指導においては、個々の学生の能力を最大限に引き出し、伸ばすことを考えながら学生たちと接しています。優れた学修環境を備えた本学で、自分の興味を生かして、広く、深く学んでください。また、多様な人々との交流によりコミュニケーション能力を磨き、主体性を育て、将来はそれぞれの置かれた環境の中でリーダーになれる存在になってほしいと考えています。

## それぞれの患者さんごとに最善の支援を

作業療法専攻 秋山 稜登 助教



私の担当する身体障害領域の作業療法では、患者さんの運動機能や日常生活、社会生活に着目した支援を行います。私たちが皆それぞれ異なる性格や価値観を持って生活しているように、患者さんの生活も皆それぞれ異なります。患者さん一人ひとりの生活に応じて最善の支援を行うことが作業療法の難しさでもあり、奥深い面白さでもあります。

学生たちには、医学的・福祉的な知識や技術のもと、患者さんの立場になって考えることができる医療従事者に成長してもらいたいと考えています。大学時代には、勉学に励むことはもちろんですが、他者との交流や様々な経験を通じて、医療に必要な人間性や社会性を身につけていてもらいたいと思います。

信頼される看護師を目指して

毎日が勉強です

群馬大学医学部  
附属病院 看護部  
看護師

品田 咲紀 さん

2022年卒業  
(看護学専攻)



看護師である母の姿を見て育ち、人の役に立つ看護師という職業に憧れて、同じ道に進みました。現在、感染症病棟で勤務しています。新型コロナウイルスに感染した患者さんが、元気になって、最短で退院できるように、療養のサポートをしています。入職から日が浅く、分からないことばかりですが、先輩方の指導を受けながら業務を行う中で、できることが増えていく喜びを感じます。日々の業務に真摯に向き合い、確かな知識や技術、経験を身につけ、患者さんに信頼してもらえる看護師、患者さんの気持ちに寄り添った看護が提供できる看護師になりたいと思っています。

大学時代には、看護に必要な知識や技術を、講義や実習を通して丁寧に教えていただきました。また、附属病院の看護師や医師から講義をしていただく機会があり、医療の最前線にいる方々の生の声を聞くことは非常に勉強になりました。卒業し、現場で働き始めて、大学で学んだことは看護師の基礎となるとても大切なものだったのだと、改めて感じています。

正確な検査のできる

細胞検査士を目指して

聖マリアンナ医科大学病院  
病理診断課  
臨床検査技師・細胞検査士

鈴木 みどり さん

2022年卒業  
(大学院保健学研究科  
生体情報検査科学領域専攻)  
(検査技術科学専攻)



群馬大学には、国立大学では数少ない「細胞検査士養成コース」があり、在学中に認定資格を取得できる点に魅力を感じて進学を決めました。将来的に大学病院の病理部で細胞検査士として働くことを希望していたため、細胞検査士認定資格取得後は大学院に進学。大学院では、研究を進めるための計画性や自主性、先生方や先輩・後輩との協調性を身につけることができました。現在は希望通り大学病院の病理部に勤務しています。学部・大学院での知識や経験の積み重ねが、働く際に必要な広い視野の基礎になっていると感じます。

現場に出てみて、自分のスクリーニングの判定が患者さんの治療方針を左右するという点に、大きな責任を感じています。また、性状の異なる検体それぞれに適した検体処理を選択し、正確な検査につながる標本を作製することにもやりがいを感じます。今後、検体の向こうにいる患者さんの背景を理解し、見落としや過剰診断のない、正確な細胞診スクリーニング検査ができる細胞検査士になっていきたいです。

尊敬できる理学療法士の

方々に追いつきたい

富岡医療企業団  
公立七日市病院  
理学療法士

小林 壮太 さん

2016年卒業  
(理学療法学専攻)



現在、リハビリテーション病院に勤務しており、脳卒中を発症した方や骨折をした患者さんを中心に理学療法を行っています。日々プレッシャーはありますが、患者さんが笑顔で退院するときや、退院後も元気に過ごされていることを知ったときは、自分のことのようにうれしく感じ、さらに頑張ろうと思えます。

大学時代、理学療法学専攻では授業も研究も、自ら「学ぶ」「調べる」こと、他者と意見を共有することが多かった印象があります。それらが理学療法士として仕事をやる上で非常に大切であることを、現場に出てみて理解しました。大学時代の学びが良質であったことをありがたく感じています。

理学療法士としてさらに成長するため、今、働きながら大学院にも通っています。学部時代も現在も、大学でも現場でも、理学療法士として尊敬できる方々に多く出会いました。そうした方々に少しでも近づけるよう、今後も研鑽を積んでいきたいと思っています。

より良いリハビリテーションを

提供していきたい

独立行政法人地域医療機能推進機構  
群馬中央病院  
リハビリテーション部  
作業療法士

小林 拓也 さん

2019年卒業  
(作業療法学専攻)



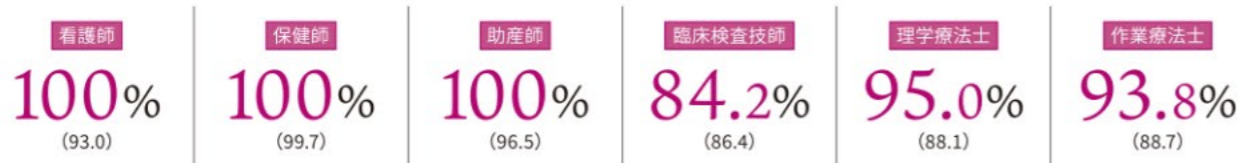
母が看護師だったため、幼い頃から医療職に関心がありました。工作が好きだった自分は、医療職の中でも、自動具という道具を作り患者さんを助ける作業療法士という職種に興味を持ち、進路を選びました。

大学では、授業や臨床実習を通して作業療法の知識や技術を学んだほか、チームワーク実習などで他職種の専攻の人ともグループワークを行い、職種による視点の違いや役割を学ぶことができました。

現在は主に、整形外科疾患と内部疾患の患者さんを対象にリハビリテーションを行っています。退院後に自宅や施設で生活できるよう、日常生活で行う動作の方法と一緒に考え、練習します。患者さんがけがや病気で諦めてしまった家事や趣味などを安全に行える方法を考え、練習し、「これなら退院してもできそう」と言っていただけたときは、とてもうれしく思います。

臨床の中で生じた疑問を解決するために、今、勤務の傍ら、群馬大学大学院で学んでいます。より良いリハビリテーションを提供できるようになりたいです。

● 国家試験の2022年 合格状況(新卒者)

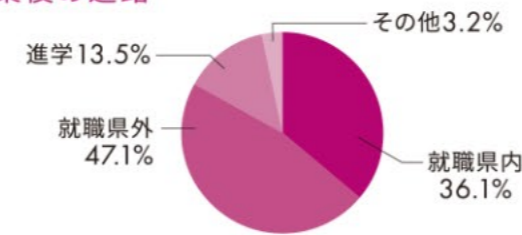


過去2年間

	看護師	保健師	助産師	臨床検査技師	理学療法士	作業療法士
2021	98.7(95.4)	97.5(97.4)	100.0(99.7)	90.2(91.6)	94.7(86.4)	100.0(88.8)
2020	98.7(94.7)	100.0(96.3)	100.0(99.5)	92.5(83.1)	100.0(93.2)	95.5(94.2)

※( )内 全国平均

● 卒業後の進路



主な就職先

群馬大学医学部附属病院、済生会前橋病院、上尾中央医療グループ、東京大学医学部附属病院、老年病研究所附属病院、公立藤岡総合病院、医療法人社団日高会、内田病院 ほか



◆ 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー) ~このような人材を育てます~

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得し、各専攻のディプロマ・ポリシーが規定する学識と能力を持つ次のような者に学士の称号を授与します。

1. 保健医療の中核を担うために必要な専門的知識と技術を備え、人間の尊厳を重んじる心を持つ者
2. 保健医療の諸課題に対し柔軟な思考、的確な判断によって問題解決ができる者
3. チーム医療を担う自覚を有し、関係する人々との相互理解と円滑な協働関係が築ける者
4. 社会の多様性・グローバル化に対応できる自己開発力と意欲を持ち、人々の健康に貢献する者

# SHOWA CAMPUS MAP

キャンパスマップ

医学部は昭和キャンパスで学びます。  
医学・保健学・医療を学ぶ場所であると同時に、  
かけがえのない青春の時間を紡ぐステージとなります。

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| 1 医学部 基礎講義棟   | 11 群馬大学生協(昭和店)    |
| 2 医学部 基礎医学実習棟 | 12 石井ホール          |
| 3 医学部 基礎医学棟   | 13 刀城会館           |
| 4 医学部 臨床講堂    | 14 生体調節研究所        |
| 5 保健学部 西棟     | 15 課外活動施設、体育館     |
| 6 保健学部 中央棟    | 16 重粒子線医学センター     |
| 7 保健学部 南棟     | 17 群馬大学医学部附属病院    |
| 8 保健学部 新棟     | 18 アメニティーモール・コンビニ |
| 9 共用施設棟       | 19 ゆめのご保育園        |
| 10 医学図書館      |                   |



# CLUB & CIRCLE

クラブ&サークル

キャンパスライフをより豊かに!  
大切な仲間と一緒に目標に向かってチャレンジし、  
充実した時間を過ごしましょう。

サークルをとおして  
一生の友といえる  
友達ができました!



## 運動部

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| ■ El Bolos(ボウリング) | ■ Vit'z(ダブルダッチ) |
| ■ Et's(バスケットボール)  | ■ 合気道部          |
| ■ Get's(サッカー)     | ■ 柔道部           |
| ■ ワンダーフォーゲル部      | ■ 水泳部           |
| ■ 剣道部             | ■ 卓球部           |
| ■ 硬式テニス部          | ■ バスケットボール部     |
| ■ ゴルフ部            | ■ バドミントン部       |
| ■ サッカー部           | ■ バレーボール部       |
| ■ 準硬式野球部          | ■ ラグビー部         |
| ■ スキー部            | ■ 陸上競技部         |
| ■ ソフトテニス部         | ■ 医学部★ダンスサークル   |
| ■ 弓道部             |                 |

## 文化部

- |                               |              |
|-------------------------------|--------------|
| ■ ELMO(グループ体験学習)              | ■ マンドリンソサエティ |
| ■ e∞gg(自主ゼミ)                  | ■ 前橋文学会      |
| ■ Flow Orchestra              | ■ 映画研究会      |
| ■ Fore-Bridge Orchestra (FBO) | ■ エレクトーン部    |
| ■ Guit's<br>(アコースティックギター)     | ■ 天文部        |
| ■ origin(折紙研究会)               | ■ 東洋医学研究会    |
| ■ Voice Cream(アカペラ)           | ■ ピアノ部       |
| ■ 軽音楽部                        | ■ 外科手技サークル   |
| ■ 写真部                         | ■ 哲学の森       |
| ■ でんでんむし(手話)                  | ■ 医学部競技麻雀部   |
| ■ モダンジャズ研究会                   | ■ 吹奏楽部       |
| ■ 美術愛好会                       | ■ 野外教育研究会    |

## ボランティア

- |                          |                         |
|--------------------------|-------------------------|
| ■ AAA☆Kids               | ■ LEADS(小児糖尿病)          |
| ■ FORS<br>(国際医療ボランティアの会) | ■ 夢のわたらせなないろ号           |
| ■ SRC(献血)                | ■ YMCAクラブ<br>(子どもたちと交流) |
| ■ BBS会(少年少女の悩み)          |                         |



## アメニティーモール・南病棟1階



イタリア食堂Cinema(チネマ)



カフェブランタン



ローソン



尾瀬・BECK'S COFFEE SHOP  
群大病院店

## 群馬大学生協(昭和店)



# CAMPUS LIFE

キャンパスライフ

学びに、青春に、全力で向かい合って、  
自分らしく日々を過ごし、未来を描く学生の姿をご紹介します。

## 学業に励みつつ、余暇も満喫しています

医学科 5年 香村直輝

群馬県立前橋高等学校 出身

コロナ禍以前は硬式テニス部の活動に打ち込んでいました。今は部活に参加できない分、自主トレーニングを続けています。私はコロナで長期休暇の留学を断念しましたが、群大はGFL(※)やEnglish caféの活動も活発で、留学に興味がある人へのサポートもばっちりだと思います。大学周辺はカフェやベーカリーが充実！ベーカリーだと「croft bakery」、カフェだと「Federal」が最近のお気に入りです。



休日は家で  
愛犬とのんびり過ごす  
こともあります

## 学びも遊びも全力投球しています！

保健学科  
理学療法専攻

3年 横田葉月

栃木県立宇都宮中央女子高等学校  
(現・栃木県宇都宮中央高等学校) 出身

理学療法士として多くの人の役に立ちたい、外国人患者さんにも日本人患者さんと同等のリハビリが行える理学療法士になりたいと思い、GFL(※)生として学業に励んでいます。学業の合間にはバドミントン部の活動に打ち込み、社会経験を積むためにアルバイトもしています。余暇にはクラスメイトと体育館を借りて体育祭を企画したり、他学部の友人たちと一緒にスポーツやバーベキューなどをして楽しんでいます。



書道を始めて17年目です



## もっといろいろなことに挑戦していきたい！

医学科

2年 高田留李

埼玉県 大宮開成高等学校

2年生になってから、国際医療ボランティアサークル、哲学読書会、写真部の活動に参加しています。活動範囲を広げて多くの人と関わり、様々なことを吸収したいです。3歳から続けているクラシックバレエでは、コンクールや発表会を目指して、日々稽古に励んでいます。休日は課題や復習、バレエをしていることが多いです。大学生活には多くのチャンスがあります。自分から学びを求めていくことが大切だと感じています。



気になりつつも  
まだ行けていないカフェに  
行ってみたいです



## 学業・生活とも安心して大学生生活が送れます

保健学科  
検査技術科学専攻

3年 柴沼里桜  
茨城県 茨城高等学校 出身

将来は細胞検査士として働きたいと考えています。学習中の疑問点は、調べ学習や、先生方に質問することで解決するよう努めています。放課後はオーケストラ部の活動に参加、休日には部活動のほか、こども食堂のボランティアとして地域の方々との交流を深めています。昭和キャンパス周辺にはスーパーやドラッグストアがあって生活しやすい上、春は桜、秋はイチョウがきれいで癒やされます！



大学近くのパン屋さんの  
パンがおいしくてお気に入り♪



## 興味あるものにいろいろ触れてみたいです

保健学科  
看護学専攻

2年 川島花果  
群馬県立太田女子高等学校 出身

将来の夢は、医療が行き届いていない発展途上国へ医療を届け、多くの人々の命を救うこと。「国境なき医師団」の活動に憧れています。大学周辺は水と緑が多い豊かな環境です。特に広瀬川沿いの道は、心が浄化されるような気持ちよさ。皆さんも歩いてみてください。休日には、学外のミュージカル劇団アラムニーで練習に励んでいます。時間に余裕があるときは、かわいい弟に会いに帰省します。



オンラインでなら  
各種セミナーに参加するのも  
容易です



## 充実感ある学生生活を望むならぜひ群大へ！

保健学科  
作業療法学専攻

3年 小川あい  
新潟県立佐渡高等学校 出身

一人暮らしの食生活は自炊中心で、健康を意識して野菜やタンパク質を多く摂るよう心掛けています。アコースティックギターサークル「Guit's」でサークル長として活動しているほか、アルバイトもしています。休日には、友人と共有している「行ってみたいお店リスト」を基にお出かけすることも多いです。学業に集中できる環境と十分な自由時間が両方ある群大での大学生生活は、とても楽しいです！



飲食店でのアルバイトは  
コミュニケーションが  
楽しいです



※GFL:グローバルボランティアリーダー育成プログラム。詳細はP8参照。

# LOCATION

昭和キャンパスは群馬県の県庁所在地である前橋市にあります。北に雄大な赤城山を仰ぎ、西に利根の清流が流れる、自然豊かな土地です。

MAEBASHI CITY, GUNMA PREF.



**群馬県庁**  
「ニューイヤー駅伝」でもおなじみの群馬県庁。県庁舎としての高さは日本一。32階には、景色が楽しめる展望ホールもあります。



## MAEBASHI PICKUP SPOT!

- 1 欧風パングランボワ**  
前橋市川原町2-13-5  
総業パン、菓子パン、食事パンなどがたくさん並ぶパン屋さん。価格もお手頃です。
- 2 VILLA ROMA 前橋店**  
前橋市川原町1-54-28  
荒牧キャンパス近くの、サラダバーやピザ食べ放題が人気のイタリアンレストラン。
- 3 今万人珈琲 前橋上小出店**  
前橋市上小出町3-12-2  
ドリンクや焼きたてワッフルが楽しめるカフェ。モーニングもやっています。
- 4 敷島公園**  
前橋市敷島町66  
「ばら園」「ポート池」「松林」がある憩いの空間。各種スポーツ施設も併設。
- 5 イタリアジェート軒詰まりをねっと**  
前橋市北代田町486-7  
新鮮素材を使って作る自家製ジェラートのお店。コーンも1枚1枚手作りです。
- 6 コープぐんま コープ昭和店**  
前橋市昭和町3-30-9  
生協が運営するスーパー。産直野菜やこだわりの加工品などが豊富に並びます。
- 7 廣川書店**  
前橋市昭和町3-7-31  
群大附属病院向かいにある医学関連専門書店。土日祝日も営業しています。
- 8 前橋リリカ (LiRiCa)**  
前橋市国領町2-14-1  
アパレル、スーパー、ドラッグストア、百貨ショップなどが入ったショッピングモール。

仲間たちとよく行きます!

## 群馬県の暮らしやすさポイント

※掲載情報は総務省および気象庁の各種統計、民間データベースを典拠とした本学調べです。

- POINT 1 物価が安く、家計も安心!**  
群馬県は物価や家賃が比較的安く、経済的負担が少ない!
- POINT 2 活力あふれる元気な県です!**  
群馬県の人口は約190万人で全国18位! 商業も盛んで活気にあふれています。
- POINT 3 日本各所へのアクセス良好!**  
JR高崎駅から東京駅までは新幹線で最短約50分! 羽田空港までは最短約90分! 首都圏だけでなく東北や北陸など日本各所へのアクセスも良好です。
- POINT 4 自然災害の少なさも魅力!**  
群馬県は地震(震度4以上)や台風などの自然災害が比較的少なく、安心して暮らせます。日照時間も全国有数で、穏やかな気候の土地です。
- POINT 5 自然に癒やされる! 自然を楽しめる!**  
有名な温泉や豊かな自然がすぐそこに! 癒やしからアクティビティまで、余暇の楽しみがたくさんあります。



# GUNDAI Campus Life Q&A

群馬大学医学部に進学を希望する皆さんの気になる疑問・質問にお答えします!

- Q. 1年次は荒牧キャンパスに通うのですか?**  
**A.** 医学部の1年次の講義は週3日を荒牧キャンパスで、残り2日を昭和キャンパスで受講します。2年次以降は全講義を昭和キャンパスで受講します。両キャンパスの距離は約3.5km(徒歩約45分・自転車約20分)です。下宿生は昭和キャンパス付近(荒牧キャンパス寄り)に住むことが多いです。
- Q. 何かで困ったときに相談できる窓口はありますか?**  
**A.** 医学部医学科・保健学科とも、チューター制度を設けています(詳細:医学科 p7、保健学科 p15)。また、助言を行うための全学的な機関として、荒牧地区(昭和地区含む)に学生相談室があります。外国人留学生には、国際センターでも相談に応じています。体調面の不安については、学生を身体的・精神的にサポートする学内の医療機関「健康支援総合センター」において、医師と看護師が、体と心の健康相談、保健指導、応急処置、医療機関への紹介、健康教育、カウンセリングなど、卒業するまでの健康管理をサポートしています。
- Q. 一人暮らしを始めます。下宿先や住まいに関する情報を提供してもらえますか?**  
**A.** 大学の窓口で斡旋はしていませんが、生協の『受験生・新入生応援サイト』でお部屋探しに関する情報を提供しています。  
受験生・新入生応援サイト  
[https://text.univ.coop/puk/START/gundai/life/life\\_26.html](https://text.univ.coop/puk/START/gundai/life/life_26.html)
- Q. サークルやアルバイトと学業の両立はできますか?**  
**A.** 所属するサークルやアルバイトの職種等によってかなり左右されると思われますが、きちんとした自己管理と計画性を持っていれば、学業と両立させることは大抵の場合可能だと思われます。現在、多くの先輩がサークルやアルバイトと学業を両立させて医学部で学んでいます。
- Q. 奨学金はどのような種類がありますか?**  
**A.** 群馬大学では、日本学生支援機構の奨学金をはじめ、地方公共団体や民間奨学団体などの各種奨学金を取り扱っています。奨学金制度には、返還が必要な貸与型(無利子・有利子)と返還が不要な給付型があります。いずれの奨学金制度も学業・人物がともに優秀であって、経済的に授業料等の支出が困難な学生が対象となります。
- Q. コロナ禍での授業はどのように行われるのですか?**  
**A.** 本学では群馬県の警戒度に応じて授業の方針を決めています。感染拡大防止に最大限に配慮しつつ対面授業とオンライン授業を併用して行います。



